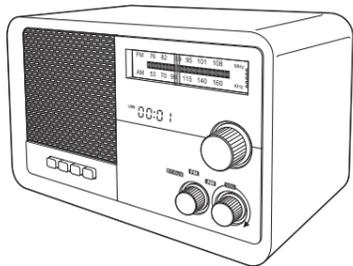


SANSUI Bluetooth ラジオスピーカー MSR-1

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保管してください。



株式会社ドウシシャ

XC19C

仕様

| | |
|------------------|---------------------------------------------------|
| 電源 | 内蔵充電電池（リチウムイオン電池） 3.7 V 2200mAh |
| 充電用 USB AC アダプター | 別売 AC100V 50/60Hz 出力 5V/1A 以上 を使用してください |
| 実効出力(RMS・THD10%) | 5W |
| USB メモリー | Ver.2.0 最大 32GB FAT32 最大ファイル数 999、最大フォルダー数 99 |
| microSD カード | 使用可能最大 SDHC 32GB FAT32 最大ファイル数999、最大フォルダー数99 |
| Bluetooth | Ver.4.2+EDR Class2 ブロファイル A2DP AVRCP (SCMS-T 非対応) |
| チューナー | FM: 76 - 108MHz AM: 520 - 1620kHz |
| スピーカー | 57mm フルレンジ + パッシブラジエーター付 |
| 再生音源 | USB/microSD部 (MP3) |
| 外部入力端子 | ミニプラグ (AUX) 1系統 |
| 外形寸法 | 本体：(約) 幅 158 × 高さ 99 × 奥行 106mm |
| 質量 | 約 0.55kg |

- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

| | |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| 注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。) |

図記号の意味と例

| | |
|--|--------------------------------------------------------------------------------------|
| | ⓧは、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、ⓧの中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。) |
| | ●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「ACアダプターをコンセントから抜くこと」を示します。) |

警告

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| <p>本機に適合したUSB ACアダプターで充電する。 本製品に使用するUSB ACアダプターは出力5V/1A以上のものです。USB ACアダプターは適合した市販品をご購入ください。それ以外のUSB ACアダプター、パソコンなどを使用した場合、故障の原因となります。</p> | <p>本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。</p> | <p>使用禁止</p> <p>強い衝撃を与えたり、本体を落下させたりしない。 衝撃を与えたときは、点検修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。</p> | <p>異常時(こげ臭い、発煙など)はマイクロUSBケーブルを抜き、使用を中止する。 火災・感電の原因になります。</p> |
| <p>日本国内以外で使わない。 本機は日本国内専用です。</p> | <p>本機に対してスプレー式のエアダスター(ダストスプレー)を使用しない。 本機の内部にガスがたまった場合、引火して爆発する原因になります。</p> | | |
| <p>マイクロUSBケーブルを傷つけない、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。</p> | <p>本機に対してスプレー式のエアダスター(ダストスプレー)を使用しない。 本機の内部にガスがたまった場合、引火して爆発する原因になります。</p> | <p>分解禁止</p> <p>温度の高いところ、水蒸気が多いところ、湿度が高いところ、直射日光が当たる場所、屋外、振動の多いところに設置しない。 火災・感電・故障の原因になります。</p> | <p>充電しながらの使用はしない 内蔵電池の寿命を縮める原因となります。</p> |
| <p>マイクロUSBケーブルが傷んでいるとき、本体のマイクロUSB電源入力端子の差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。</p> | <p>ろうそくなど炎の出るものを近くに置かない。 炎が近づくと、火災の原因になります。</p> | | |
| <p>子供だけで使用させない、また幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。</p> | <p>水につけたり、水をかけたりしてぬらない。 本機の上に水の入った容器や植木鉢などを置かないでください。ショート・感電の原因になります。</p> | <p>水ぬれ禁止</p> | <p>水につけたり、水をかけたりしてぬらない。 本機の上に水の入った容器や植木鉢などを置かないでください。ショート・感電の原因になります。</p> |

注意

| | | | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>禁止</p> <p>次のようなところでは使わない。 ●ガスコンロなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかる場所 ●ほこりの多いところ 変色・変形・火災・感電の原因になることがあります。</p> | <p>禁止</p> <p>熱のこもりやすい狭い場所、自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。 キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災や感電の原因になります。</p> | <p>禁止</p> <p>不安定な場所・傾斜のある場所で使わない。 転倒や落下で、けが・故障の原因になることがあります。</p> | <p>指示</p> <p>音量に注意する。 使用前には音量を最小にするようにし、使用中も音量を大きくしすぎないように注意してください。長時間、耳を刺激する大きな音量で聴き続けると、聴力に悪い影響を与えます。</p> | <p>マイクroUSBケーブルを抜くときはケーブルを持たずに必ず差し込み部分を持って抜く。 感電・ショート・ケーブルの断線の原因になることがあります。</p> | <p>持ち運びするときは、FMロッドアンテナをたたむ。 けがや故障の原因となります。</p> |
| | | | | <p>指示</p> <p>接続に注意する。 本機の入力端子へ接続した機器の過大信号によっては、本機を傷めたりすることがあります。正しい接続をしてください。</p> | <p>指示</p> <p>持ち運びするときはUSBメモリーや外部機器を取りはずす。 けが・故障・USBメモリーや外部機器の破損の原因となります。</p> |

ご使用になる前に

USBメモリー/microSDカード/MP3について

- USBメモリー**
- ・ ファイルシステム FAT32
 - ・ USB2.0対応
 - ・ 本機で使用できるのは32GB以下です。
- *本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。
- ・ USBハブを介してUSB機器を使うことはできません。
 - ・ 本機では、USBメモリー内のファイルの削除や移動することはできません。
 - ・ 本機はUSBメモリーに記録されたMP3ファイルを再生することができます。
 - ・ DRM(著作権保護されたファイル)には対応していません。
 - ・ USBメモリーの状態によっては正常に動作しないことがあります。

SDカード(microSDカード)

- ・ ファイルシステム FAT32
- ・ 本機で使用できるmicroSDカードはSDHCタイプの 32GB以下です。
- ・ 本機ではSDカード内のファイルを削除したり、移動することはできません。
- ・ microSDカードは元々サンディスクの「TransFlash」を規格化したもので、「TransFlash」=「microSDカード」です。microSDカードスロットに「TF」と記載されているのは、「TransFlash」の略です。

MP3

- ・ 正式名称をMPEG-1 Audio Layer-3という音声圧縮の規格。
- ・ MP3データの認識はファイル拡張子「.mp3」で行ないます。ファイル名には必ず拡張子「.mp3」を付けてください。拡張子「.mp3」のないファイルは本機では再生できません。また、ファイル名に拡張子「.mp3」を付けていてもMP3データ形式でないファイルは再生できません。

MP3共通事項

- ・ ビットレート96～320kbps(推奨)
- ・ サンプリング周波数2kHz/44.1kHz/48kHz
- ・ 999以上のファイルまたは99以上のフォルダーが記録されたUSBメモリーまたはmicroSDカードは、正常に再生できないことがあります。
- ・ 本機は、ビットレート32kbps～320kbpsのMP3を再生できます。
- ・ 可変ビットレートで記録されたファイルは、正常に再生できないことがあります。
- ・ MP3データの形態によっては、本機では再生できなかったり、音が途切れることがあります。

Bluetoothについて

Bluetooth(ブルートゥース)
本機はBluetoothの無線技術「ワイヤレスシステム」を搭載しています。対応するプレーヤー、携帯電話などの音楽をワイヤレスで聴くことができます。

電波に関する注意事項

本機の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)などが運用されています。
・ この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
・ 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・ Bluetooth対応のマウスなどのパソコン関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・ 本機などのBluetooth機器は無線LAN機器(IEEE802.11g/b/n)と同じ周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、Wifiの使用周波数を変更するか、できるだけ離して(10m程度)使用します。
- ・ 本機はすべてのBluetooth機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・ Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところでは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。

- ・ 病院など医療機関、電車・航空機
- ・ 自動ドアや火災報知機の周辺
- ・ 心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します
本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「」が本機の貼付シールに表示されています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようにお願いします。

Bluetooth部仕様

| | |
|-------------|--------------------------------|
| 適合規格 | Bluetooth Ver4.2+EDR |
| 通信出力 | Class2 |
| 使用周波数帯域 | 2.4GHz 帯 (2.402 ~ 2.480GHz) |
| 変調方式 | G FSK. |
| プロファイル | A2DP AVRCP |
| 対応コーデック | SBC |
| 通信距離* | (見通し) 約 10 m * |
| 同時接続台数 | 1台 |
| 記憶可能ペアリング台数 | 1台 |

*通信距離は目安です。周囲の環境により距離が変わることがあります。お使いのBluetooth機器によっては接続できないことがあります。詳しくはお使いのBluetooth機器の説明書をご確認ください。

FM 補完放送について

FM補完放送(ワイドFM)

- ・ AM放送の放送区域において難聴・災害対策のため、FM放送の周波数(従来の76～90MHz、新たに設定された90.1～95MHz)を用いて、AM放送の補完的な放送をしています。
 - ・ 本機はFM補完放送に対応しています。
- *FM補完放送を実施している放送局、周波数、聴取エリアなどは地域によって異なります。詳しくは各地域の放送局ホームページなどを確認してください。

内蔵充電電池について

小型充電式電池のリサイクルについて

- ・ この製品にはリチウムイオン電池を使用しています。
- ・ ご不要になった製品を廃棄する場合、回収を行なっている業者自治体の指示に従ってください。
- ・ 対応される業者に依頼できないかたは下記の場合へ電話にて相談の上、宅配便(元払い)にてお送りください。
ドウシシャ福井家電 カスタマーセンター
【受付時間】9:00～17:00(祝日以外の月～金曜日)
〒915-0857 福井県越前市四部丸町52-5 ☎0778-24-2779

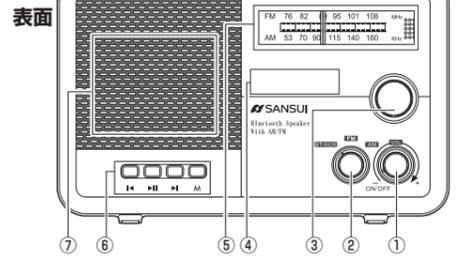
免責事項について

お客様、または第三者が、この製品の誤った取扱・故障・その他の不都合またはこの製品の使用によって受けられた責任については、法令上の賠償責任が認められた場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

製品の故障・誤動作または不都合によるUSBメモリーやSDカード等への記録された内容の損害及びお客様または第三者が製品利用の機会をのりたために発生した損害等、付随的損害の補償については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

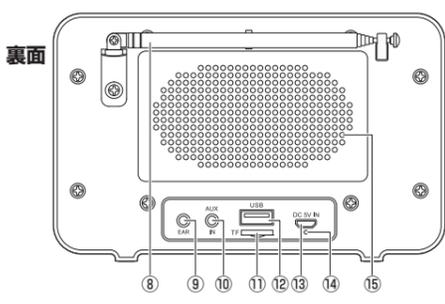
各部の名称とはたらき

本体



| 名称 | 機能 |
|------------------|--------------------------------------|
| 表面 | |
| ① 電源/音量つまみ | 電源の入/切と音量を調節します |
| ② ファンクション切り替えつまみ | BT/AUX (USB、microSD)、FM、AMの切り替えをします |
| ③ TUNINGつまみ | AM/FMラジオの選局をします |
| ④ BT/AUX表示部 | 各種情報を表示します |
| ⑤ 周波数表示(選局窓) | AM/FMラジオの選局に使用します |
| ⑥ 操作ボタン | BT/AUX モードでの操作をします |
| ▶ スキップボタン | 前の曲に、曲の途中では曲の最初に戻ります 長押しで早戻しします |
| ▶▶再生/一時停止ボタン | 再生 / 一時停止をします |
| ▶ スキップ+ボタン | 次の曲に、最後の曲のときは最初の曲にスキップします 長押しで早送りします |
| M (モード)ボタン | BT/USB/microSD/AUXの切り替えをします |

- ⑦ スピーカー (モノラル)



| 名称 | 機能 |
|-------------------|-----------------------------------|
| 裏面 | |
| ⑧ FM ロッドアンテナ | FMラジオ受信時に使用します (AMアンテナは本体内部にあります) |
| ⑨ イヤホン端子 (モノラル) | イヤホンを接続します |
| ⑩ AUX外部入力端子 | 外部機器を接続します |
| ⑪ microSD カードスロット | microSD カードを差し込みます |
| ⑫ USB 端子 | USB メモリーを差し込みます |
| ⑬ マイクロ USB 電源入力端子 | 市販の USB AC アダプターを使用して充電する時に使用します |
| ⑭ 充電ランプ | 充電時赤色に点灯し、満充電で充電が終了したら緑色に点灯します |
| ⑮ パッシブラジエーター | 豊かな低音域を再生します |

使用前の準備

梱包部品一覧

お買い上げ後、同梱の部品を確認してください。

| | | | |
|--------------------|-----|--------------------|-----|
| 本体..... | 1 個 | 取扱説明書 (保証書含む)..... | 1 枚 |
| マイクロ USB ケーブル..... | 1 本 | | |

*USB ACアダプター DC5V/1A以上 (市販品)を別途お買い求めください。

設置

水平で直射日光の当たらない、振動の少ない場所に設置してください。

- ・ ラジオ受信をするには、屋内中心部よりも窓際や出入口など外部に近いところに設置すると受信しやすくなります。
- ・ 電子レンジや無線LAN (Wifi)機器 など電波を発信するものの近くに設置すると、Bluetoothの通信に影響がでることがあります。

内蔵電池の充電

充電用の電源は付属しておりませんので、必ず USB コネクター接続が可能な AC アダプター (出力 DC5V 電流容量 1A 以上) を別途ご用意ください。本体と AC アダプターを付属のマイクロ USB ケーブルで接続し、充電をしてください。

| |
|----------------------------------------------|
| 充電時間: 約 5 時間 |
| 連続使用時間 (中音량時) ラジオ: 約 17 時間 BT: 約 14 時間 |

- ・ 本機はリチウムイオン充電電池を内蔵しています。ご使用前に必ず充電をしてからご使用ください。
- ・ 本体裏面のマイクロUSB電源入力端子に付属のマイクロUSBプラグを接続し、市販のUSB ACアダプター(出力DC5V/1A以上)を使用して充電します。
- ・ 充電中はマイクロUSB電源入力端子の下の充電ランプが赤色に点灯します。
- ・ 充電が完了すると充電ランプが緑色に点灯します。充電が完了したらマイクロUSBケーブルを取りはずしてください。

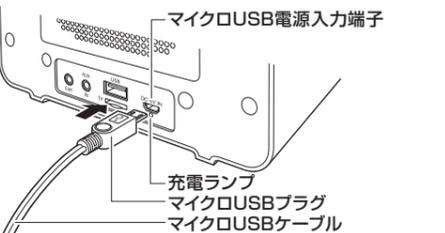
| | |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 注意 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 充電しながらの使用はしない。ACアダプターの発熱や破損の原因になります。 ・ ぬれた手でマイクロUSBプラグ、USBプラグ、USB ACアダプターを扱わない。感電、火災、故障の原因になります。 |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

FM ロッドアンテナの使いかた

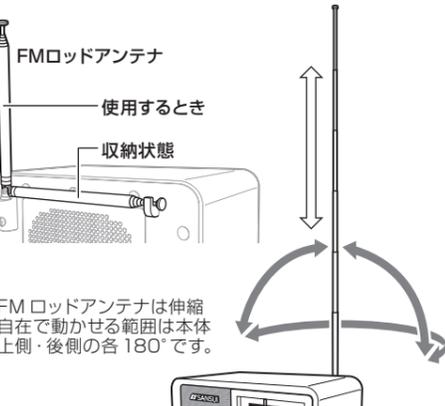
- 引き伸ばして長さや方向を変えて受信状態が一番良い位置を探す
FM ロッドアンテナの動かせる範囲は本体上側・後側の各 180°です。
詳細は「FMラジオを聴く」(裏面)

| | |
|-----------|---------------------------------------------------------------|
| 注意 | FMロッドアンテナは、移動するときには必ず縮める。伸ばしたまま移動などをすると破損したり、思わぬけがをすることがあります。 |
|-----------|---------------------------------------------------------------|

* AMアンテナは本体に内蔵されており、本体自体の角度などをえることによって調節してください。



| | |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 注意 | <p>充電せずに放置しないでください。内蔵電池切れのまま長時間放置すると内蔵電池の寿命が大幅に短くなる原因になります。また過放電状態になると充電ができなくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源が切れていても内蔵電池は少しずつ消費されます。 ・ 内蔵電池が切れたときは早めに充電してください。充電は室温が5°C以上、35°C以下のところで行ってください。 ・ 室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。 ・ 使用できる時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。 |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



正しい使いかた

通常の操作

- 本体の電源/音量つまみを右に回すと電源が入る**

電源が入ると、選局窓が点灯します。充電されていない場合は、電源が入りませんので、一度充電をしてください(表面「内蔵電池の充電」参照)。
- ファンクション切り替えつまみで使用したいモードを選択する**

BT/AUX: Bluetooth 接続 /AUX(外部接続)/USB メモリー /microSD カードを聴く。FM: FM ラジオを聴く。AM: AM ラジオを聴く。
- 電源/音量つまみで音量を調節する**
- 電源を切る時は電源/音量つまみを左に「カチッ」と音がする所までまわす**

選局窓が消灯します。

《イヤホン・ヘッドホンを使用するとき》

- 本体の電源/音量つまみを左に回し、音量を最小にする**

電源を切ってしまっても問題ありません。
- 本体裏面にあるイヤホン端子にイヤホンを接続する**

ラジオを聴く

本機は AM/FM ラジオ放送を聴くことができます。FM ラジオは FM 補完放送に対応しています。

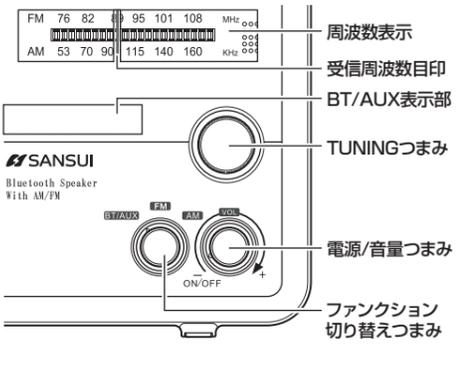
- ファンクション切り替えつまみで、FM または AM を選択する**

microSD カード /USB メモリーに記録された MP3 の再生

本機では、microSD カード /USB メモリーに記録された MP3 ファイルを再生することができます。

- 電源を切った状態で USB メモリー、microSD カードを正しく取り付ける**
 - USB メモリーは USB 端子に奥まで取り付けてください。
 - microSD カードは、金属の接触部のある側を上にして水平に取り付けてください。カードの端をツメなどで押し込むとロックされ、再度押すと飛び出す(アンロック) するようになっています。

※ マイクロUSB電源入力端子は、電源入力用のため、マイクロUSBのメモリーを接続しても認識しません。
- 電源 / 音量つまみで電源を入れ、本体のファンクション切り替えつまみを BT/AUX にする**
- 本体のM (モード) ボタンで、使用したいモードに変更する**



イヤホン端子にイヤホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。接続したイヤホンを取りはずすと、音が出るようになります。

- 電源/音量つまみで適切な音量に調節する**

⚠注意 イヤホンを使って大音量で長時間聴くことはしない。聴力に影響をおよぼす場合があります。

2. TUNING つまみで受信調節をする

周波数表示を目安に放送局を選局してください。

- FM 放送を受信するときは、裏面のFM ロッドアンテナを引き伸ばしたり、動かしたりして最適な受信位置に調節します。
- AM 放送を受信するときは、本体を左右に回転させて最適な受信位置に調節します。

BT/AUXにすると、M (モード) ボタンでTF(micro SD)→AUX→BT→USB→TF(microSD)....の順に切り替えることができます。

microSD カード： ディスプレイ右下に「TF」と表示されます。

《例》 00:01 TF

USB メモリー： ディスプレイ左上に「USB」と表示されます。

《例》 00:01 USB

※ microSD カードまたは USB メモリーが取り付けられていないときは、取り付けられていないモードには切り替わりません。

※ 特に Bluetooth 設定がされていない場合は、BT → USB モードの切り替えに時間がかかることがあります。

Bluetooth 機器を聴く

Bluetooth 機器の設定

- Bluetooth デバイスの接続設定をすることを「ペアリング」といいます。
- ペアリングするときは、両方の機器を 1m 以内に置いてペアリング設定をしてください。
- 本機は一度に 1 台の Bluetooth 機器しか接続できません。本機は以下の手順で Bluetooth 機器と接続 (ペアリング接続) することができます。

Bluetooth 機器との初めての接続

- ペアリングしたい Bluetooth 対応機器の電源を入れる**

Bluetooth 接続モードにしておきます。
- 本体のファンクション切り替えつまみを BT/AUX にする**
- M(モード)ボタンを押してBTモードに切り替える**

《例》 BT BLUE

- 接続するBluetooth対応機器のサーチ機能进行操作して、本機の製品名「MSR-1」を検索する**

検索が完了すると、接続する外部機器のディスプレイに「MSR-1」が表示されますので、それを選択し「ペアリング」を開始します。

※ ペアリング接続・設定方法は、お使いの Bluetooth 機器の取扱説明書をご覧ください。

※ Bluetooth 機器がペアリングのときに PIN コードが要求された場合は、4 桁の数字「0000」を入力します。

- 接続が成功すると、メロディ音がする**
- 接続がうまくいかないときは、▶▶再生 / 一時停止ボタン (ペアリングボタン) を長押しする**

メロディ音がします。もう一度最初から接続しなおしてください。

⚠注意 本機はSCMS-Tに対応していません。接続する Bluetooth 対応機器が SCMS-T 対応のときは、ご使用になれないことがあります。詳しくは Bluetooth 対応機器の取扱説明書をご確認ください。

- 自動で再生が開始されるため、再生する曲を操作する**

本体の▶|スキップ +、|◀スキップーボタンを使用します。
- 再生を一時停止したい場合は▶▶再生 / 一時停止ボタンを押し、もう一度押すと再生が開始する**

• ファイルに適切な拡張子 (MP3は[.mp3]) を付ける。拡張子が付いていないと、音楽ファイルを認識しません。また、実際のファイル形式と違う拡張子が付いていると、異音を発生する恐れがあります。
• USBメモリーやmicroSDカードの抜き差しをするときには、(金属にさわるなどして) 体の静電気をなくしておく。空気が乾燥して静電気が起こりやすい環境のとき、USB メモリーや microSD カードを扱うと、データを破壊してしまうことがあります。

Bluetooth 機器との 2 回目以降の接続

ペアリングをした Bluetooth 対応機器は、自動的に接続されます。再接続されないときは、「Bluetooth 機器との初めての接続」の手順に従って再度接続してください。

※ 接続する Bluetooth 対応機器によっては、自動的に接続されないことがあります。本機の故障ではありません。

別の Bluetooth 機器との接続

別の接続機器を本機に接続したいときは、現在接続されている機器の接続を切断してください。本機は他の Bluetooth 機器とは 1 度に 1 台の端末しか同時に接続できません。

- 接続していた外部機器の Bluetooth 機能をオフにする**
 - 外部機器に表示されている、本機機種名「MSR-1」の登録を解除します。
- 別の外部機器と「Bluetooth 機器との初めての接続」を行なう**
 - Bluetooth 機能の接続、切断操作につきましては、お手持ちの外部機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。

Bluetooth 機器の音楽を聴く

Bluetooth 機器の音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

- 「Bluetooth 機器との初めての接続」の設定・ペアリングを行なっておく**
- 本機と Bluetooth 機器が接続していることを確かめる**
 - Bluetooth 機能の接続、切断操作につきましては、お手持ちの外部機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- 本機に接続した Bluetooth 機器で再生を始める**

本機の▶|スキップ + ボタン、|◀スキップーボタン、▶▶再生 / 一時停止ボタンで Bluetooth 機器の操作ができます。

- 接続される機器のプロファイルによります。

このコントロールする機能は、Bluetooth の AVRCP プロファイル対応機器との接続時のみ機能します。

※ また AVRCP プロファイル対応機器でもこのコントロールに対応しない機器や、対応するコントロールであっても、コマンドを送信する方法によって正常に機能しない機器があります。

外部入力を聴く

デジタルオーディオプレーヤーなどの外部機器を AUX 外部入力端子に接続し、本機のスピーカーから音声を出力することができます。

- 電源切の状態 で本体裏面のAUX外部入力端子に外部機器を接続し、電源/音量つまみを回して電源を入にする**

音量を最小にしておく。
 - 外部機器の接続・取りはずしのときは、切状態、もしくはは音量を最小にします。
 - 接続コードは別売です。接続する外部機器に合った市販品をご購入ください。
 - 本機の AUX 入力端子はミニプラグ端子です。

※ レコードプレーヤーはフォノイコライザー搭載の機器以外接続することができません。
- ファンクション切り替えつまみをBT/AUXにして、M (モード) ボタンを押してAUXモードにする**

《例》 LINE AUX

※ AUX 外部入力端子に接続されていない場合、AUX モードには切り替わりません。

※ 接続時に外部機器の Bluetooth 音量も調節してください。



- 外部機器を再生状態にして、本体の音量つまみを回し適切な音量に調節する**

音量は外部機器の音量設定によるため、適切な音量に設定しておき、本体側で音量を調節してください。小さければ聴こえにくくなり、大きすぎると音がひずんでしまいます。

※ AUX 入力の使用時に外部機器の音量が小さい場合、適切な音量が出力されないことがあります。外部機器の音量を上げて、本体側で音量を調節してください。

⚠注意 外部機器の音量調節は慎重に行なう。小さすぎると適正な音量が出力されません。また大きすぎると過大入力信号となり本機が壊れることがありますので、ご注意ください。

- 外部機器を取りはずすときは、電源を切るか、必ず音量を最小にする**

お手入れのしかた

⚠警告 お手入れの際は、必ずマイクロUSBケーブルを取りはずす。感電・火災・けがの原因になります。

⚠注意

- ベンジン・シンナーでは拭かない。変色や変形の原因になります。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従って使用する。
- 変色・キスの原因になります。
- 本体に水をかけたりしない
- 感電・故障の原因になります。

てください。傷つきの原因となることがあります)。

保存のしかた

長期間使用されないときは、十分にお手入れをして、内蔵充電電池を約50% (2時間程度) に充電したうえで保存してください。3か月に一度、充電をすることにより、内蔵充電電池の寿命を延ばすことができます。

廃棄のしかた

本機は一般的なゴミとして廃棄することができません。廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。内蔵充電電池はリサイクル可能なリチウムイオン電池のため、リサイクルにご協力ください (表面の「ご使用になる前に」の「内蔵充電電池について」参照)。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の人は分解や修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

| 症状 | 主な原因 | 処置 |
|---------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 共通部 | | |
| 電源が入らない | ・ 内蔵充電電池が切れている | 市販のUSB ACアダプター(5V/1A以上)で充電する |
| スピーカーから音が出ない | ・ ファンクション切替が目的のモードに設定されていない | ファンクション切り替えつまみを回して目的のモードに切り替える <p>M(モード)ボタンを押して目的のモードに切り替える</p> |
| | ・ イヤホン端子にイヤホンが接続されている | イヤホンを取りはずす |
| | ・ イヤホンのミニプラグが奥まで差し込まれていない | ミニプラグを奥まできちんと差し込む |
| イヤホン端子にイヤホンを接続しても正しく聴こえない | ・ 4極以上のミニプラグのイヤホンを使用している(4極以上のミニプラグは正しく使用できないことがあります) | 3極のステレオミニプラグイヤホンを使用してみる、または変換プラグなど使用してみる |
| 雑音が入る | ・ 近くで電波など発する機器(携帯電話など)を使用している | 電波など発する機器から離す。もしくは電波など発する機器を離す |

| | | |
|----------------------|-------------------------|--------------------|
| USB/microSD 部 | | |
| MP3を読み取らない | ・ フォーマットが違う(NTFS:HFSなど) | FAT32でフォーマットして書き込む |
| USBメモリーを認識しない | ・ USB/ハブなどを介して接続している | 本体に直接接続する |
| | ・ HDDを接続している | USBメモリーを使用してください |
| microSDカードを認識しない | ・ 正しく取り付けられていない | 挿入方向など確認し正しく取り付け |

| | | |
|-------------|---------------|------------------------|
| ラジオ部 | | |
| 雑音が入る | ・ テレビなどが近くにある | テレビなどから離す |
| 電波状態が悪い | ・ 窓際などで試してみる | FMロッドアンテナの長さや方向を変更してみる |

| | | |
|--------------|---------------------------|-----------------|
| 外部入力部 | | |
| 音が小さい | ・ レコードプレーヤーをつなげている(フォノ端子) | フォノアンプを介して接続する |
| | ・ 接続している機器の音量が小さい | 接続している機器の音量をあげる |

| | | |
|---------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| Bluetooth 部 | | |
| 音が出ない | ・ Bluetooth機器との距離が長い | 近くで使用する |
| | ・ 無線LAN や電子レンジ、無線機器などの影響を受けている | 影響しそうな機器の使用をやめてみる |
| | ・ 正しくペアリングされていない | もう一度ペアリングしてみる |
| | ・ SCMS-Tの送信 | 本機はSCMS-Tに対応していません |
| 映像機器とつなぐと、映像より音が遅れる | ・ Bluetoothの通信遅延 | 状態によってBluetoothでは若干遅れることがあり、必ず映像と音声を一致させるには外部入力端子に音声を接続する |
| ペアリングできない | ・ Bluetooth機器との距離が長い | より近づけてペアリングしてみる |
| | ・ Bluetooth外部機器側の問題 | 電源など十分に確保してから試してみる |
| | | 外部機器の取扱説明書の確認 |
| | ・ 先に別のBluetooth機器が接続されている | 別のBluetooth機器が接続されていないか確認する |

長年ご使用の製品はよく点検を

このような症状はありませんか？

- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、ただちに使用をやめて、必ず販売店またはドウシヤ福井家電 カスタマーセンターに点検をご相談ください。

| | |
|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 株式会社ドウシヤ | |
| 《東京本社》〒108-8573 東京都港区高輪 2-21-46 | 《大阪本社》〒542-8525 大阪府大阪市中央区東心斎橋 1-5-5 |
| ■故障・修理についてのご相談に関しては… | |
| ⇒ ドウシヤ福井家電 カスタマーセンター | 【受付時間】9：00～17：00 (土日祝以外の月～金曜日) |
| 〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1 | TEL 0778(24)2779 FAX 0778(24)2799 |
| ※ 製品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願い致します。 | |
| ※ FAXもしくは、お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。 | |

輸入発売元 **株式会社ドウシヤ**

XC19C